

平成31年度 宮崎県教員採用試験対策実践講座 日程表

H29/11/20付

ステップ1 基礎力を強化する！	3ステップで合格をつかもう！	会場：JA・AZMホール ※4月からは「宮崎県婦人会館」になります。ご注意ください。		※【指導講師からの助言】 教職教養免除の受験者においても面接試験等で教職知識を問われるため、学院では全てのカリキュラムに参加としています。		日程		《人物試験対策指導・教職総合コース》		
						13:30～15:00		15:10～16:40		
						2	12	月祝	◇ 生徒指導① 生徒指導の意義・目的などの基本的な事項について学び、いじめや不登校などの児童生徒の問題行動に対する具体的な指導・取組等について理解する	◇ 学習指導要領① ～学習指導要領の基礎・基本～ 宮崎県でも頻出となっている学習指導要領について、その基本的性格やこれまでの改訂の変遷等について学習する
						3	11	日	◇ 生徒指導② 宮崎県でも例年頻出となっている「生徒指導提要」を中心に、生徒指導の頻出事項について押さえる	◇ 学習指導要領② ～新学習指導要領の要点①～ 平成29年3月の改訂により、今までの学習指導要領とどこが変わったのか、そのポイントは何かについて学ぶ
3	21	水祝	◇ 教育課程 カリキュラムとは何か、学習指導要領とは何かについて、教育プラン・学習方法等も含めて試験で問われる教育課程の基本事項について学習する	◇ 教育心理① 最重要人物の理論を中心に、子どもの発達と教育心理の基本事項について学習する						

4月期スタート ※4月からは「宮崎県婦人会館」になります。

日程	《小学校全科》		《人物試験対策指導・教職総合コース》	
	11:00～12:30		13:30～15:00	
4	15	日	◇ 小学校:外国語活動 新学習指導要領を中心に、外国語活動のポイントについて理解を深める	◇ 宮崎ならではの教育について① 今日学校が抱える課題とそれに対する取組について、文部科学省の答申・通知等により学習する
	22	日	◇ 小学校:理科 新学習指導要領を中心に、理科のポイントについて理解を深める	◇ 教育法規②・教育史 教育法規・教育史における重要・頻出事項を確認し、試験で確実に得点できるようにする
	29	日	◇ 小学校:社会 新学習指導要領を中心に、社会科のポイントについて理解を深める	◇ キャリア教育 キャリア教育について文部科学省の取組を中心に学習する
5	6	日	◇ 小学校:音楽 新学習指導要領を中心に、音楽のポイントについて理解を深める	◇ 人権同和・特別支援教育 人権同和教育及び特別支援教育の重要ポイントについて、関連法規や文部科学省の答申・通知を中心に学習する。
	13	日	◇ 小学校:国語 新学習指導要領を中心に、国語のポイントについて理解を深める	■ 集団討論演習①
	20	日	◇ 小学校:家庭 新学習指導要領を中心に、家庭科のポイントについて理解を深める	■ 集団討論演習②
6	3	日	◇ 小学校:図工 新学習指導要領を中心に、図工のポイントについて理解を深める	◇ 教育法規③・教育史 教育法規・教育史の最終まとめを行う
	17	日	◇ 小学校:算数 新学習指導要領を中心に、算数のポイントについて理解を深める	◇ 宮崎県教育行政施策① 宮崎県が近年行っている教育に関連する重要施策について、文部科学省等の取組に触れながら体系的に理解する
	24	日	◇ 小学校:体育 新学習指導要領を中心に、体育のポイントについて理解を深める	■ 模擬授業・場面指導対策①
7	1	日	◇ 小学校:生活 新学習指導要領を中心に、生活科のポイントについて理解を深める	◇ 教育時事② 数ある教育課題の中で、特に今夏の教員採用試験で問われてくる可能性の高い教育課題について学習する
				■ 模擬授業・場面指導対策②
				◇ 教育心理② 教育心理の重要事項・人物等について学習する
				◇ 学習指導要領③ ～新学習指導要領の要点②～ 新学習指導要領の改訂点やポイント等について、新しい「総則」を中心に学習を行う。

二次試験直前対策講座 ※通学受講生で一次試験合格者は、二次試験対策に特別受講料で参加できます。別途受講料が必要になります。

二次対策	8	一次合否発表後実施	■ 二次試験直前対策 <個人面接> <英語活動含む><集団討論・場面指導対策> ※11:00～12:30 13:30～16:40
			■ 二次試験直前対策 <模擬授業・まとめ> ※11:00～12:30 13:30～16:40

※ 会場・指導講師・内容・時間は、変更になる場合があります。

※ 講義内容について ◇:講義(演習含む) ☆:演習問題 ★:模擬試験 ■:個別指導・面接指導等

※平成31年度(平成30年夏)の実施試験内容次第では、カリキュラムの見直しを行うこともあります。